



社協だより 第148号

平成26年3月1日発行

発行者 心れあいネットワーク
社会福祉法人
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545
http://misawa-shakyo.jp/

年末年始 町内会活動支援事業報告

皆様からいただいている社協会費を財源に行われた歳末支援事業の報告です。

今年度は助成基準の見直しにより、交流事業では子どもから高齢者まで幅広く交流を図る活動が行われました。

交流事業の部

実施町内 34町内会
支援総額 962,000円
実施期間 12月～1月

- 千代田町 「交通安全講話と餅つき大会」
- 美野原3丁目 「手作り料理による懇談会」
- 下久保 「町内餅つき会」



【下久保町内会】



【日の出町内会】



【緑町町内会】

- 日の出 「世代間交流餅つき会」
- 泉町集会所公園管理委員会 「親子交通安全講習会」

- 緑町 「餅つき及び食事会」
- 東町 「餅つき大会」
- 桜町 団地 「年末交流会」
- 上久保 「地域交流会」
- 大町第1

- 「レクリエーション及び食事会」
- 西花園 「新春町内交流会」
- 幸町1丁目 「新年会」
- 花園町 「新年お楽しみ会」
- 古間木2丁目 「新年会」
- 松園町2丁目 「レクリエーション及び新年会」



【松園2丁目町内会】

- 平畑66 「新年交流会」
- 栄町 「新春町内交流会」
- 平畑1丁目 「新年交流会」
- 自由ヶ丘 「新年交流会」
- 幸町2丁目 「新年懇談会」
- 薬師1丁目 「地域交流親睦会」
- 新町2・3・4丁目 「交流会」
- 泉町 「くいしんぼ」
- 美野原1丁目 「新年交流会」
- ひば

事業を実施した町内会より

非常に好評。毎年継続してやってほしいとの声が大多数。

今後は高齢者への送迎や声掛けで参加者を増やしていきたい。

高齢者の指導を受けて初めて体験する餅つきに、子どもたちは目を輝かせ、雑煮にしてみんなで囲んで、親睦を深められた。

孫たちの参加にあわせて内容を見直ししていきたい。

歩行が容易でない方に対しては自宅に迎えに行ったり、出席できない高齢者には、町内会で弁当を届けたりして好評だった。

【除雪活動は次ページへ】

- りヶ丘団地 「餅つき会並びに忘年会」
- 前平 「町内交流会」
- こがね町 「町内餅つき大会」
- 幸町3丁目 「新春交流会」
- 薬師町2丁目 「新年餅つき大会」
- 寺子屋との交流
- 本町4丁目 「新年餅つき大会」
- 新年大交流会
- 根井 「町内交流親睦会」
- 平畑団地 「新年会」
- 南町 「会食会」
- 南山 「新年交流会」
- (開催順)

ただ今鋭意活動中!!

除雪作業の部

実施予定町内 18 町内会

- 美野原 1 丁目町内会
- 上久保町内会
- 前平町内会
- 駅前町内会
- 花園町町内会
- 本町 4 丁目町内会
- 泉町町内会
- 本町 1 丁目町内会
- 春日台 3 丁目町内会
- 東町町内会
- 薬師 1 丁目町内会
- 緑町町内会
- 一二三街町内会
- 平畑 1 丁目町内会
- 薬師町 2 丁目町内会
- 南町町内会
- 日の出町内会
- 幸町 1 丁目町内会



【美野原 3 丁目町内会】

この活動は、町内会において除雪が困難な世帯の除雪活動を行うもので、平成 18 年度の事業開始以来、年々増加傾向にあります。

除雪に関して今年度は米軍からの申し出によりボランティアでご協力をいただいたほか、末日聖徒イエス・クリスト教会の宣教師の皆さんにも活動をしていただきました。



【米軍のダイナミック除雪】



【ユタ州出身宣教師「雪は任せて」】

社協会費中間報告

平成 25 年度会費納入額

360 万 3900 円

(99 町内会分)

平成 26 年 2 月 21 日現在

皆様にご協力いただいている社協会費は、日頃の社協事業のほか、上記の町内会活動等支援事業（25 年度交流事業の部約 96 万円）、準要保護児童への歳末ギフトカード進呈事業（25 年度 118 万 6 千円）に使われており、共同募金や寄附金とともに、地域福祉活動の貴重な財源となっております。

社協は、地域の住民、団体、法人の皆さんに会員となつていただくことで、地域の福祉課題の解決に取り組み、住民主体の理念に基づき誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざして、事業を行っています。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

職員募集のお知らせ

社会福祉協議会では、次のとおりパート職員・臨時職員を募集いたします。

児童館は「たくさん遊び、たくさんのお友達を作ろう！」を合言葉に、子どもたちに健全な遊び場を提供し、健康の増進と情操を豊かにすることを目的とする福祉施設。ワークランドつばさは障害のある方々へ働く機会を提供し、あわせて自活に必要な訓練を行う福祉施設です。

職 種	賃 金	必要資格	勤務時間
児童館職員 パート職員 2 名	時給 700 円～720 円	保育士資格 または 教員資格	10:00～19:00（通常） 7:30～19:00（休校日） 上記開館時間内で早番・遅番等の交代制 ※日・祝休み
ワークランド つばさ 臨時職業指導員 1 名	月給 140,000 円～	社会福祉主事等 有資格者	月～金 8:15～17:00

- 応募締切り 3 月 20 日(木) 自筆の履歴書と自己 P R 書（400 字程度）をご持参ください。
- 書類選考と面接を行います。詳細は本会またはハローワークにお問合せください。

ボランティア

ボランティア活動保険

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償するボランティア活動保険。25年度の補償期間は3月31日までとなっておりますので、4月以降も引き続き活動される際にはお早めにご加入手続きをお願いいたします。

●保険料

- Aプラン 3000円
- Bプラン 4500円
- Aプラン(天災) 4600円
- Bプラン(天災) 6900円

↓天災タイプでは、通常のケガの補償に加え、活動中の天災(地震・噴火・津波等)に起因するケガも補償されます。

●補償期間

26年4月1日～27年3月31日
↓年度途中は、手続き日の翌日から補償が開始されます。

●掛金の助成

Aプラン分の3000円を自己負担していただき、本会からBプランとの差額分1500円を助成します。より補償の厚いプランへの加入で、安心して活動に参加していただき、ボランティアの活性化につなげていきたいと考えています。

なお、助成対象は社会福祉協議会の会員及び登録団体・個人となります。

●補償金額

- 死亡保険金 1800万円
- 後遺障害保険金 1800万円
- 入院保険日額 100000円
- 通院保険日額 60000円
- 賠償責任保険金 5億円(上限)

●加入手続き

所定の申込用紙に必要事項を記入・捺印し、掛金を添えて本会に申し込みください。団体加入の場合、名簿は別紙(既存のもの)でも構いません。

●対象となる活動

日本国内における、自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動。
↓対象とならない活動例

- ・ 学校管理下にある活動
- ・ 単位や資格得のための活動
- ・ 自宅で行う活動
- ・ PTA、町内会、老人クラブなど、主目的がボランティア活動以外の団体の、親睦や組織運営の活動等

●よくある質問

- Q. いくつかのボランティア団体に所属していますが、団体ごとに保険加入が必要ですか？
- A. 1ヶ所からの申込みで、対象となる活動はすべて補償されます。なお、重複加入しても補償は1件分です。
- Q. ボランティアに行こうとして自宅の庭で転んでケガをしました。この場合、往復途上として補償されますか？
- A. 往復途上の補償は、自宅の敷地を出てからとなるので、この場合は対象となりません。

事故防止・軽減のための10大ポイント

- 1 体調が悪い時は決して無理をしないこと。
 - 2 情報収集(事前の安全確認と日時点検)をしましょう。
 - 3 活動に適した服装を！
 - 4 自宅を出てから帰るまでが活動です。焦らず、気を抜かないこと。
 - 5 活動前には準備体操、柔軟体操を！
 - 6 責任者の説明にはしっかりと耳を傾けること。
 - 7 疲れたと感じたら遠慮せずに休憩を。随時水分補給をしましょう。
 - 8 過信禁物。今の自分にできることをあらかじめ把握しましょう。
 - 9 転倒の防止。特に足元注意！
 - 10 周囲の方との協力、情報の共有を図ります。
- 事故をできるかぎり未然に防いで、楽しく元気なボランティア活動を心掛けましょう。

川柳の時間

福祉川柳
縁起良くつばさに届く患方巻き
取り敢えず頼んで欲しいボランティア
米軍の出動もある除雪隊
時事川柳
列島が怪傑ノロに奇襲され
マスコミで続くリケジョのカラ騒ぎ
表彰台ジャンプしている銅メダル
事務局 松田

ありがとうございました

1月23日から2月20日
までに頂いたご寄附を
ご紹介いたします。

〔寄附金〕

大和講古間木支部

代表 ニッ森 トヨ 様

寒修行の喜捨

2月14日 20,000円

三沢民謡芸能協会 様

チャリティー芸能発表会での

の益金から

2月9日 30,000円

市老連 踊りクラブ一同 様

会員から集めているクラブ

活動費の一部から

2月14日 10,000円

三沢市公会堂指定管理者

株式会社 東北共立 様

指定管理者自主事業のコン

サートでの募金箱と入場料

の一部に会社からの寄附金

を合わせて

2月18日 55,000円

山谷 春芳 様

2月18日 10,000円

小比券巻 トヨ 様

2月19日 10,000円

〔災害義援金〕

東日本大震災義援金へ

三沢キリスト教会

バザー委員会一同 様

バザーの収益金から

1月23日 100,000円

三沢商業高校

2年2組一同 様

商業祭バザーの収益金

2月6日 16,715円

山田 龍治 様

2月12日 5,000円

(三沢市共同募金委員会受付分)

○東日本大震災への災害義援金の受付期間は平成26年3月31日までに延長されました。

(共同募金委員会)

○社会福祉協議会・共同募金

委員会への寄附は、所得税法

及び法人税法上の優遇措置が

認められております。

法律相談日の予定

3月11日(火)

4月8日(火)

5月13日(火)

法律相談は予約制で午後1時から4時まで。一人30分。一人まで受け付けております。相談・予約は 52・3270

三沢市社会福祉協議会

ふれあい相談所まで

〔物品寄附〕

三沢商業高等学校

2年2組 様

商業祭で行ったバザーの

収益金で購入し寄贈



元気バンザイ!!

三沢商業高校2年2組

10月に開催された文化祭で行ったチャリティーバザー。品物は、生徒が自分たちで市内の商店等をまわって、提供してもらったものです。バザーの収益金で車いす1台を購入し、残りのお金は東北大震災への義援金として青森県共同募金会へ寄附。2年生による社協への車いすの寄贈は、今年で6台目になります。「寄贈 平成 25 年度三沢商業高校2年2組」のプレートがついて、体の不自由な人に貸し出されます。

「元気と行動力にあふれた、団結力のある生徒たちです」と担任の牧先生。「クラスみんなの笑顔」「苦しい時も楽しい時も一緒に頑張れる部活の仲間」「相談にのってくれる友達」を元気の源に、社協まつりや敬老会でも大活躍してくれました。



「社協まつり」でのボランティア



盛り上がるステージを裏方で支えました。



「三沢市敬老会」では受付でプログラムやお弁当を配りました。